

サンプル

認知症早期発見スケール 報告書

2013年 8月9日

若狭 保 様



月次報告書

若狭 保 様

2013 年

9 月

観察のポイント	
家事・ 身辺整理	特に食事の状況について注意してお伺いしました。
関心・意欲・ 交流	ジム、囲碁の会へのご出席状況を継続して確認しています。
会話	特にお話したい、お勤め時代のことについてはお元気にお話されるので、こちらからの質問に対する答え方を重点的に確認しています。
記録・記憶	今週の出来事と、お勤め時代のことの2面から、短期記憶と長期記憶の両方を確認しています。
見当識	特に季節についての認識を確認しています。

サンプル

サンプル

月次報告書

若狭 保 様

2013 年

9 月

月次変化

項目	今月の評価	前月の評価	前月からの変化
家事・身辺整理	自炊を毎日しているとのコメントがありました。食材をスーパーに行って自分で選んで買われているとのこと、新しい食材も試しているとのことでした	5	<p>前は暑いのではぼ外食をされているようです。</p> <p>前は外食しかしていないということで4点でしたが、また自炊を始められており5点としました。</p> <p>1</p>
関心・意欲・交流	ジムと囲碁の会には出かけているようです。町内会の集まりを欠席したとおっしゃっていました。若干、いやいや行っている感触を受けました。	4	<p>前は暑いのではぼ外食をされているようです。特に最近、ジムでのサーキットトレーニングが楽しいらしく、お話中も楽しそうに話をしていただきました。</p> <p>ジムに対する意欲、外に出る意欲が若干下がっているように見受けられます</p> <p>-1</p>
会話	非常にスムーズで、特に話題をこちらから振らなくても積極的にお話いただけます	5	<p>非常にスムーズで、特に話題をこちらから振らなくても積極的にお話いただけます</p> <p>特に変化はありませんでした</p> <p>0</p>
記録・記憶	「東京は雨だったんですよ」というお話を電話の中で2回させていただいたところ、2回とも驚かれておりました。1回目の会話を記憶できていない可能性があります。	3	<p>ジムのお話を、一回の電話の中で2回繰り返すことがあります。</p> <p>一回のお電話の話の内容を、電話の最中に忘れてしまっている可能性があります</p> <p>-1</p>
見当識	お話に集中されており問題ありません。	5	<p>お話に集中されており問題ありません。</p> <p>特に変化はありませんでした。</p> <p>0</p>

月次報告書

若狭 保 様

2013 年

9 月

観測事項	
食事	食事に関しては、継続して意欲的に自炊をされているようです。先月はやめておられた自炊も再び開始され、最近では自家製の果実酒を作っているというお話も楽しそうにされていました。積極的に料理に関わっておられ、非常によい状態です。
外出	今まで楽しそうに参加されていたジムについてですが、今月は仕方なく行っている、ということをおっしゃっていました。交友関係などが影響しているのかもしれませんがお話自体を積極的にされません。通っている点は非常によいのですが、現在の状況が続くと通うことをやめられる可能性もあるので継続して留意が必要と思われるます。
睡眠	普段10時ごろ睡眠、9時ごろ起きる生活ですが、特に変化はないようです。まだ暑い日が続きますが、寝るときもクーラーをつけているということをおっしゃっており、きちんと対応も取られている様子です。

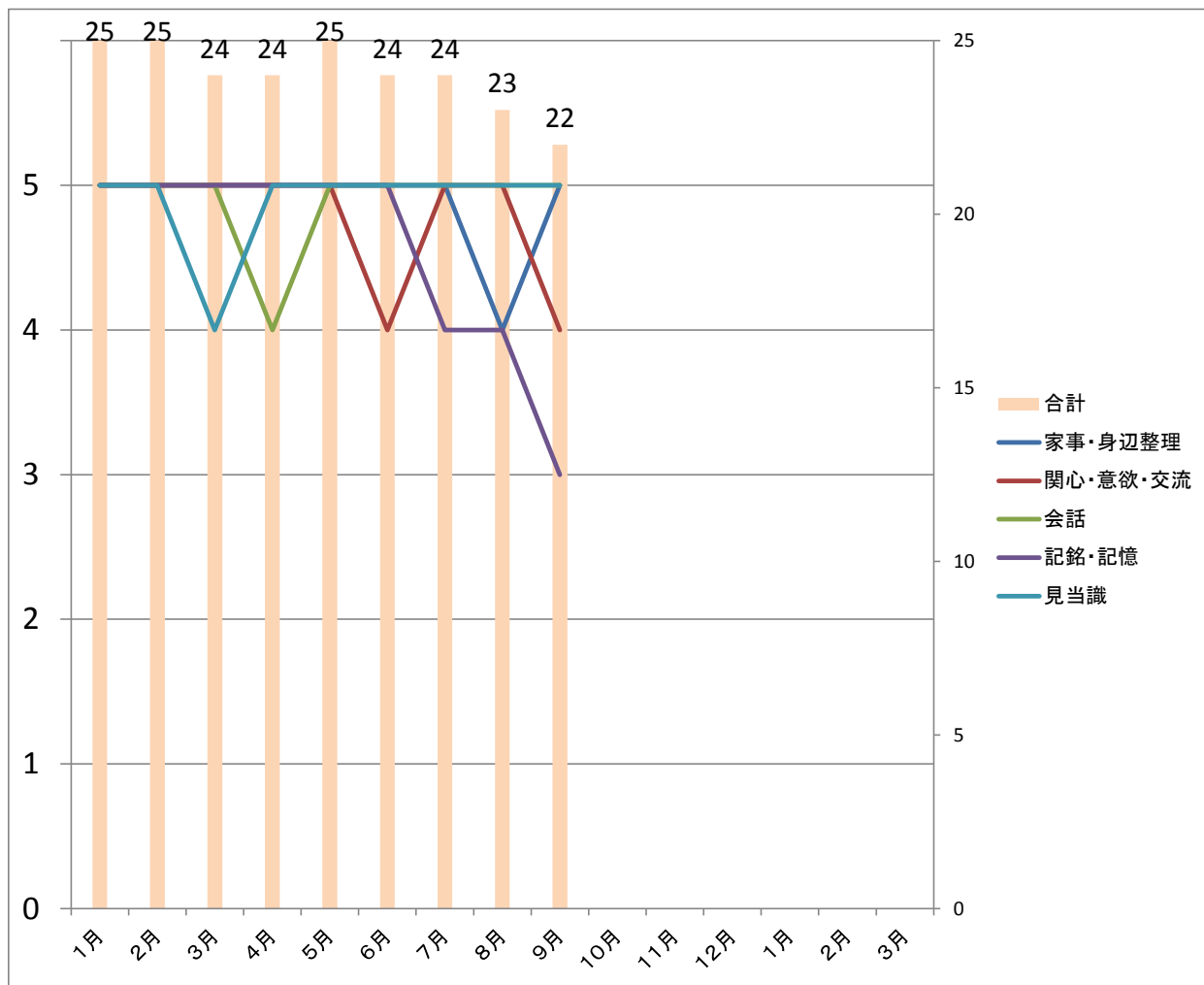
総合評価	
<p>記銘・記憶で3点と評価しています。 前回より、続けて、一回のお電話で同じお話をされることが継続しておりましたので、こちらから同じ話をさせて頂くことも試しました。 9月3日のお電話の際に、こちらから「東京は雨でした」というお話を1度の電話の中で2回、したのですが、一度目は「そうですか、こちらは晴れていますけどね」というご反応、2回目は、「あれ、こちらは雨、降ってませんよ。今窓の外見てみま。うん、やっぱり降ってない」というお答えでした。 1度目のご質問自体を忘れていた可能性がございます。</p> <p>短期記憶に関する能力が減衰している可能性があります。3点以下の得点の場合は、一度もの忘れ外来への診察をお勧め致します。 また、合計得点が22点となりました。合計得点が22点以下の場合も同様にもの忘れ外来への診察をお勧めいたします。ご希望でしたらご自宅近辺のもの忘れ外来のご推奨も可能ですのでご連絡をお願い致します。</p> <p>特 サンプル お勧めいたします。</p>	

スコアリング推移

若狭 保 様

2013 年

9 月



スコアリング基準

	スコア	1	2	3	4	5
スコアの位置づけ		日常生活に重大な支障が出ていると推測される状況。すぐに医師に相談することを強く推奨	認知症の疑いが部分的に生じている状況。機会を見つけて早期診断の実施を推奨	加齢によって起きる不可避的状況ではあり、日常生活に支障はほぼない。緊急対応は必要でないが、これ以上進行しないか慎重に様子を見る必要あり	多少の不完全さはあっても問題ない状況。ただし、他が5点の場合は、相対的に気をつけるべき点として認識すべき状況	全く問題のない状況
家事・身辺整理		身の回りのことがほとんどできない状態 ・お茶や食事に関する会話の際に、自分でしている様子がない ・その他風呂、身の回りの整理に関するコメントから何かを自分でしている様子がない	簡単な家事や整理のみ可能 ・買い物などが難しく失敗がある ・買い物について、殆どを配達に頼っている ・食事について、できあいの弁当、外食しかできていない	買い物は自分でできているが、イレギュラーな買い物ができない(電球など) ・食事以外の買い物に対する積極性がない、買おうとしない ・食事は自炊はしてなくても自分で完結できている。何をどう食べているかを、自分の要求にしたがって決めている	やや不確かな場合もあるが買い物などは一人で完結できる。また買い物意欲的に行える ・買い物、食事に関する会話で難しい様子はない ・着衣失行の傾向がつつあり、新しい服を買わなくなっている ・食事について、自炊は全くしていない場合は注意する意味を込めて4とする	正常 ・すべてを自分の裁量で完結させている。また買い物に対して、義務感というよりも買おうという感情にたがって行動している
関心・意欲・交流		何事にも無関心。 ・最低限の家事や身の回りのことをしている様子がない、テレビも見ていない	気が向けば話しかけてくれることがある ・習慣になっていることは自分でもする ・外出をしている様子がない。あるいは家の中で最低限の家事以外のことをしている様子がない ・電話に対する反応が、質問に対する	会話を普通に行う ・運動、家事、趣味など、気が向いたときに行っている ・電話の会話が成立し、こちらの質問に対しての返事で、会話が続く ・外出、家事などを行なっている	多少の積極性の欠如はあるものの運動・趣味を行なっている。 ・電話では積極的に話をする ・運動・趣味を定期的に行なっている ・外出・買い物・生活自体を楽しんでいる	正常 ・家族や周辺の人に対する興味を強く持っている ・運動、趣味を楽しみを持ちながら持続できている
会話		こちらからの話しかけに一応反応するだけ ・電話に対する全くの無関心・一応の反応のみ	簡単な会話は可能だが、つつまの合わないことがある ・会話中、もの名前が出てこず代名詞が多用される ・こちらの質問が全く理解できないことがある	たまにつじつまがあわないことが出てくる。話の順序や説明の仕方がわかりにくい場合がある ・こちらの質問は理解でき、答えはできる ・話の中で、たまに矛盾が生じたりする	電話でこちらの質問に対する理解力に問題がない ・難しい表現や、医学用語などは言えないことがあるが、概ね自分の言いたいことを伝えることができる	正常 ・全く問題なく言いたいことを表現出来ている
記憶・記憶		最近のことだけでなく、昔のことも覚えていない ・最近の話に対して返答ができない ・昔のことについてもほとんど話をできない	最近の出来事の記憶が困難 ・古い記憶についての回想の中で、順番間違いや欠落がある ・今日食べたもの、行ったことが思い出せない ・今まで聞いていた昔の事と食い違うことが出てきている ・前回電話で話したこと自体を覚えていない	最近の出来事をよく忘れる ・古い記憶はほぼ確かに覚えていない ・ここ一週間の出来事を思い出せない ・ものがなくなって困る、薬を飲み忘れる、などのエピソードが顕著 ・電話の途中で、聞いたことを忘れてしまうことがある	たまに物忘れが生じる ・前回電話で話をした内容を忘れていたことがあるが、指摘すると思いつく ・電話の途中で、自分が言ったことを忘れてしまうことがある	正常 ・(同じ話を繰り返す、同じ質問をこちらにしてくるなどは正常の範囲内)
見当識		人物の見分けがつかない ・誰と話をしているか認識できていない様子、それを隠すこともできていない	日時・年齢がほぼわからない ・家族・医師などは分かる ・電話の相手が誰かがたまにわかっていない様子がある ・季節・天気や時間の話題をした場合に、明らかに理解していない様子で返事をする	たまに今いる場所や相手を忘れていたことがある ・会話の中で、現在いる場所や季節(月単位)などの勘違いがある ・会話の途中で、「自分は誰と会話しているのか」を考えている沈黙の時間がある	日時などの把握で問題を感じることもある ・会話の中で、現在時刻や日にちを勘違いしていることがある ・電話の途中で、ここここにあらず、といった時間がある	正常 ・日時・場所・人物について勘違いをすることがない
食事		どのような食事をとっているのかを普段の会話から聞いておく。 ・自炊をしている場合は、非常に良好。そのまま自炊を維持していることを確認。 ・自炊しなくても、中食などで台所に立っているのであれば、それを維持していることを確認する。 ・重要なポイントは、「自分で食事を決め、食べたものを食べたいように食べているか」。家族が決めた宅配弁当をそのまま食べているだけだったり、いつも決めていた馴染みの定食屋で食べているだけ、というは良くない。 また、食事の内容も重要。食べ過ぎが問題になることはほぼないが、特に食欲がない場合は注意する				
外出		外出する内容について、「多様性」と「積極性」に注目。 いろいろな場所や活動に積極的に参加していることが望ましい。決まった場所や特定の買い物しか行かない場合でも、それを楽しみにして積極的に参加しているのであれば問題は少ない。 今まで行っていた場所に行かなくなっている場合や、義務感だけで行くようになっていくことをこぼすような状況になった場合は、注意をうながす。				
睡眠		十分な睡眠時間と、リズムが重要。 普段どのようなペースで寝ているのかを把握しておき、それが大きくずれないこと、不規則になっていないかを確認する。				

黒字がそのスコアの定義、赤字が電話での見極めるポイント

スコア評価の見方

4点の項目がでた場合には対応が必要と考えたほうがよい。今まで以上に観察を注意深く行い、機会を見つけてもの忘れ外来に行くことを検討する
2点、3点の項目が新たに生じた場合は、早期に専門医の診断を受けることを推奨。
1点の項目が新たに生じた場合は極めて早急な対応が必須。
合計得点が2点(4点が過半を占める)以下になった場合からも、もの忘れ外来に行くことを推奨する

食事・外食・睡眠

それぞれ、継続して変化が生じていないかを観察する。特に「感情」を含めて、変化が発生していないかを確認、低下傾向がある場合には報告を行う

総合評価

総合評価への記載は、特に前回と違う項目があった場合に記載を行う。
最終的な診断を行うものではないので、関連する事項について、具体的な会話の中身や様子を記載することを心がける

認知症予防のため

要検討。一般論としての予防法や、特にスコアが低いところに関する注意書きを加える
例：特に家事・身辺整理について消極的になりつつ有る様子が伺えます。食事を規則正しく取らない／量が不十分になった場合、栄養失調などの原因になり、それが認知症の原因とも考えられます。お食事の内容や頻度について、ご家族としても確認を定期的に行ってくださいことをお薦め致します